

家族理解ワークショップ in 筑後

家族理解ワークショップでは、家族に（家族のどなたかに）起こっている不登校、ひきこもり、非行、問題行動、虐待などの多岐にわたる問題や課題の『解決』ではなく、これらの問題や課題が起きる背景の『理解』にフォーカスします。このワークショップでは、家族を深く理解するためにジェノグラムや家族造形法などさまざまな方法を用います。

また、本研修は援助対象を限定しませんので高齢、児童、障がい、医療、などさまざまな分野の方が対象となります。

【開催日時】 2022年6月26日（日）
10:00~16:00（受付：9:30）

【会場】 姫野病院 2F 会議室
福岡県八女郡広川町大字新代2316



【参加費】 6000円（当日ご持参下さい。） ※昼食は各自準備下さい。

【定員】 30名

【申し込み方法】 裏面の参加申込書に必要事項を記入し、FAXでお申込み下さい。

【申し込み締切】 2022年6月17日（金） ※定員になり次第締切とさせていただきます。

※感染状況により、ZOOMを用いた研修へ変更する場合があります。

申し込み者へ事前へアナウンスさせていただきます。また、ZOOMへ変更した場合は、研修日時を2日に分ける場合がありますのでご了承ください。

【講師】 団 士郎 氏

【講師略歴】

家族心理臨床家。漫画家。立命館大学客員教授。無料web雑誌「対人援助学マガジン」編集長。同志社大学文学部心理学科卒業。京都府京都児童相談所の相談判定課長、京都府精神薄弱者更生相談所(現知的障害者更生相談所)の所長補佐を経て、1998年に独立。『仕事場D・A・N』を主宰。日本全国で、対人援助に関わる人々のために家族療法の研究会や講演会を行う。

(主な著書)

『対人援助職のための家族理解入門～家族の構造理論を活かす 2013』

『家族力×相談力』文春新書 2008

『家族の練習問題～木陰の物語～』ホンブロック 2006

『ヒトクセある心理臨床家の作り方』金剛出版 2002

『知的発達障害の家族援助』(編著) 金剛出版2002

『不登校の解法』文春新書 1999

『父親と家族療法』(共著)ミネルヴァ書房1995

『非行と家族療法』(共著)ミネルヴァ書房 1993

『登校拒否と家族療法』(共著)ミネルヴァ書房 1991 など多数。

《参加申込書（添付書不要）》

家族理解ワークショップ in 筑後

2022年6月26日（日）開催

担当：介護老人保健施設舞風台 高鍋竜一 行

FAX：0943-32-1451 mail：oki1981nawa@yahoo.co.jp

参加者名

職種	氏名

参加者連絡先

①所属		
②住所	〒 —	
③連絡先	TEL () —	FAX () —
	Email	

※団体でお申込みの方は、①②③のご記入をお願いいたします。

※個人でお申込みの方は、②③にご記入をお願いします。

【お問い合わせ先：家族理解ワークショップ世話人】

大牟田天領病院：梅田 真嗣

TEL：0944-54-8482

mail：m-umeda@omutatenryo-hp.jp

介護老人保健施設舞風台：高鍋 竜一

TEL：0943-32-0333

mail：oki1981nawa@yahoo.co.jp